

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	ピロリ菌除菌と花粉症等の関連
研究責任者	健康社会医学講座 尾島俊之
研究機関名	浜松医科大学
研究目的と意義	本研究はピロリ菌除菌薬を服用した患者さんが除菌できずに、もう一度違う除菌薬を使って除菌しなければならなくなることと、その患者さんが花粉症等をもっているかどうかとの関連を検証することを目的としています。花粉症のある患者さん等が、最初の治療でうまく除菌できないリスクを予想する試みです。
研究期間	西暦 2015 年 3 月（倫理委員会承認後） ～2020 年 2 月
研究方法	<p>●対象となる患者さん：</p> <p>平成 25 年 4 月から平成 26 年 2 月の間にあさのクリニックに受診し、杏林堂薬局高塚調剤センターにピロリ菌除菌薬の処方箋を持ち来局した患者さん</p> <p>●研究方法</p> <p>カルテ情報、薬局のアンケート及び処方データについて、本人が特定できないように個人情報削除して、以下の分析を行います。</p> <p>ランサップ 800（ピロリ菌除菌薬）を服用した患者さんのアンケートデータを用いて、その患者さんが花粉症を持っているかいないか、飲酒、喫煙をしているかいないか等を調べ、花粉症等を持っている患者さんと持っていない患者さんに分けます。そして、除菌の成功失敗に花粉症の有無等がどの程度影響を及ぼしているかを分析します。</p>
問い合わせ先	<p>〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号</p> <p>浜松医科大学医学部 健康社会医学講座</p> <p>担当者：尾関佳代子</p> <p>TEL：053-435-2333 FAX：053-435-2341</p>